

ほけんだより3月

2022年3月1日 大阪市立弘済小学校 ほけんしつ

「さようなら」

に

こめる

思い

「さようなら」というあいさつ。元々は「左様なら」（そうであるならば、という意味）が語源とされ、「そうであるならば」の後に続く「また会いましょう」などの言葉が省略されたものだとされています。海外での「さようなら」は、「Good

bye] [See you again] [Adios] [Adieu] などと言

います。これらは、『神のご加護を』『また会いましょう』『お元気で』などという意味です。日本語の「さようなら」は省略された意味なので、メールなどで使

うときは

元気でね

またね



など、ひとことプラスするといいかもしれませんね。



こころが
あたたかくなるのは
どっち？



なんのマークが、知っていますか？

このマークは「耳が聞こえにくい・聞こえない」ことを知らせるマークで、「聞こえが不自由なので、配慮してください」とお願いするマークでもあります。病院などの窓口に「お手伝いします」という意味で掲げられていることもあります。聞こえが不自由なことは、見た目にはわかりません。このため、人に誤解されたり、

危険な目にあったり、困ることや不安なことがたくさんあります。このマークを見せられたら、ゆっくり話したり、筆談をしたりして、コミュニケーションをとるよう協力しましょう。簡単な手話なら、覚えておけるといいですね。

3月になりました。来月からは新しい学年になりますね。みなさんはこの一年間、どうでしたか？私は、みなさんがとっても成長したなと感じています。保健室を一度も利用したことがない人はいませんでした。けがをしたり、体調が悪い時だけではなく、楽しい話をする事も多かったですね。特に私は手当てのあと、「ありがとうございます」を必ず言うようにと、いつも話をしていました。それは保健室の中だけでなく、先生にも、友達にも、伝えてもらいたい言葉です。また、この一年間の「ありがとうございます」の言い方を振り返ってみて、どうでしたか？元氣よくお礼を言えるひともいれば、適当できちんとと言えないひともいました。同じ言葉を伝えているのに、相手が気持ちよく受け取れないと意味がないですよね。それは、他の言葉も同じです。ひとつ先輩になるみなさん。自分が誰かに気持ちを伝えるときの伝え方、もう一度振り返ってみてください。

